

令和3年度行政事業レビューシート (内閣官房)

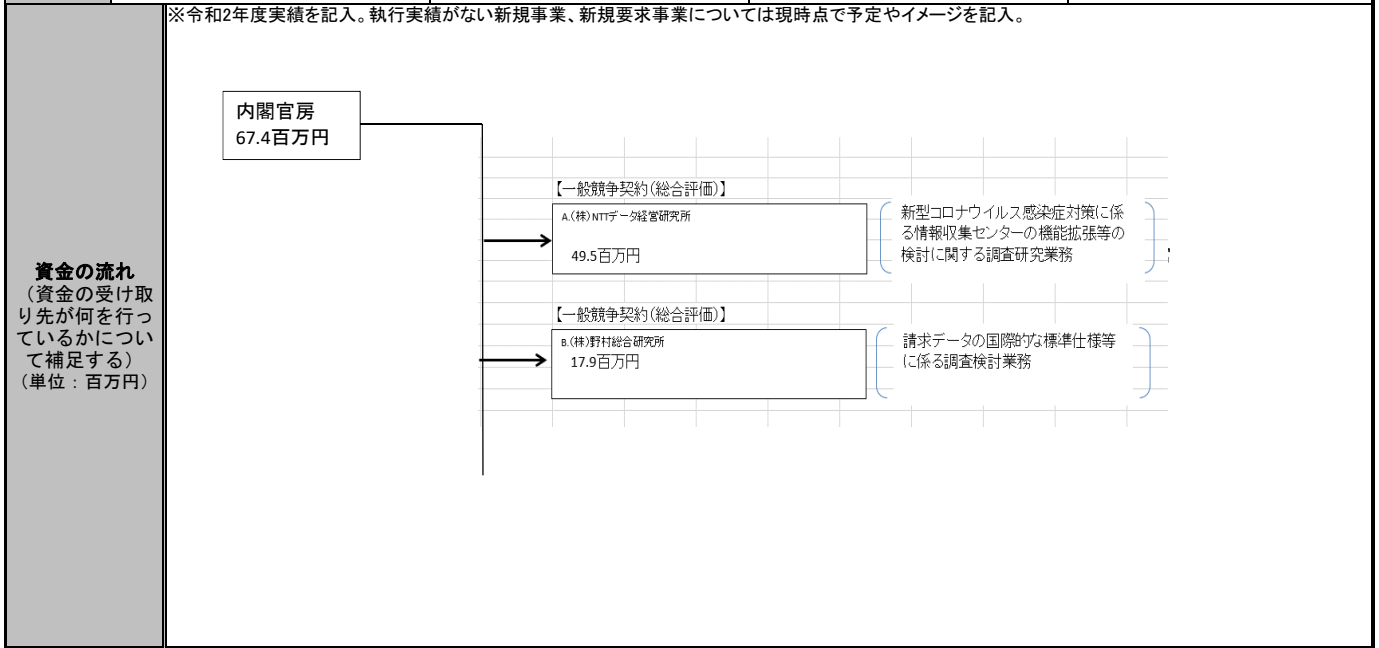
事業名	新型コロナウイルス感染症対策に係る情報収集機能の拡張			担当部局庁	内閣官房副長官補	作成責任者				
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度	担当課室	情報通信技術(IT)総合戦略室	内閣参事官 吉田 宏平				
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法 (平成12年法律第144号)			関係する計画、通知等	世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画(令和元年6月4日)					
主要政策・施策	IT戦略			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3程度以内)	新型コロナウイルス感染症対策に係る情報収集機能を強化すべく、府省庁が新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資や人材等に関する情報を迅速・効率的に収集し、効果的な活用を可能とする仕組みの検討等を行うこと等、情報システムの改善等の検討を通じた新型コロナウイルス感染症対策の一層の推進を図る。									
事業概要 (5程度以内。別添可)	府省庁が新型コロナウイルス感染症対策に必要な物資や人材等に関する情報を迅速・効率的に収集し、効果的な活用を可能とする仕組みの検討等を行う。									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額 (単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	-			
		補正予算	-	-	204	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計		0	0	204	0	0			
	執行額		0	0	67					
	執行率(%)		-	-	33%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		-	-	33%					
令和3・4年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由						
	-	-	-							
	-	-	-							
	-	-	-							
	-	-	-							
	計	-	-							
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と平成30～令和2年度の達成状況・実績						
	感染症拡大等を想定して、必要となる施設・物資や人材に関する状況を迅速に収集し、活用できる仕組みやマイナンバーカード等と連携して活用できるシステムの拡張仕様の検討を行う業務は、将来想定されうる事態に備えるための企画・立案を実施する事業であり、定量的な成果目標、成果指数を設定することが困難である。			感染症等対策に資する必要物資や人材に関する迅速・効率的な情報収集等を可能とする仕組みの検討を行い、将来的な感染症等対策に関する情報システムの検討に活用する。						
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標 3年度	目標最終年度 4年度	
	本事業の受注者においての調査結果の報告を受ける。	報告書枚数	実績	枚	-	-	283	-	-	
			目標値	枚	-	-	100	-	-	
			達成度	%	-	-	283	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度 活動見込	4年度 活動見込	
	調査で実施したヒアリング件数			活動実績	件	-	-	8	-	-
				当初見込み	件	-	-	8	-	-

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	情報通信技術は、力強い経済成長はじめ社会課題の解決を実現するための鍵であり、当該事業は国民や社会のニーズを的確に反映したものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	IT基本法において、国は高度情報通信ネットワーク社会の形成に関する施策を実施する責務を有するとされており、当該事業は国が自ら実施すべきものである。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	当該事業は、IT基本法の目的である高度情報通信ネットワーク社会の形成に関する施策の迅速かつ重点的な推進に資するものであり、必要かつ適切で、優先度が高いものである。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	競争入札等を適正に実施するなど、使途等の適正さの確保に努めた。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	一般競争入札(最低価格)によりコスト水準の適正化を図っている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	当該事業の必要性を精査し、真に必要な事業を実施した。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	△	当初想定の実業規模に対し事業者から時期的なり不足として応札が無く、規模縮小した再入札により執行した。
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績は、IT戦略本部や専門調査会におけるIT戦略改訂等の審議に寄与し、成果目標に見合ったものである。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は、概ね見込みに見合ったものである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	成果物は、IT戦略改訂等に十分活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	事業として必要に応じた内容で執行されており、事業の目的に沿った成果を得ている。	
	改善の方向性	執行見込額算定にずれが生じていたため、前広に複数業者の見積を取得し、精緻化を図る。	
外部有識者の所見			
新型コロナウイルス感染症の対策とうたっているにも拘わらず、成果目標の表現が漠然としていて本事業で何をどう変化させようとしたのかが不明確なままであり、予算の大半を「不用」に立てたという結果も、そのような状況を反映したものと思われるところである。			
行政事業レビュー推進チームの所見			
終了予定	今後、類似事業を実施する場合は、外部有識者の所見のとおり、成果目標(代替目標及び代替指標)を具体的かつ的確に定め、事後検証をしっかりと行い、その結果を適切に反映させること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
予定通り	所見で頂戴した意見を踏まえ、デジタル庁では、適切な執行に努めてまいります。		
備考			

関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-		
平成23年度	-		
平成24年度	-		
平成25年度	-		
平成26年度	-		
平成27年度	-		
平成28年度	-		
平成29年度	-		
平成30年度	-		
令和元年度	(選択してください)	-	
令和2年度	内閣官房	- 新02 - 0028	

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	A.(株)NTTデータ経営研究所			B.(株)野村総合研究所		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	人件費等	45	人件費	人件費等	16	
その他	消費税	4.5	その他	消費税	1.9	
計		49.5	計		17.9	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)NTTデータ経営研究所	1010001143390	新型コロナウイルス感染症対策に係る情報収集センターの機能拡張等の検討に関する調査研究業務	49.5	一般競争契約 (総合評価)	3		落札率については、予定価格が類推される恐れがあることから非公表としている

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)野村総合研究所	4010001054032	請求データの国際的な標準仕様等に係る調査検討業務	17.9	一般競争契約 (総合評価)	2		落札率については、予定価格が類推される恐れがあることから非公表としている